

## 〈Web・オンデマンド配信型〉

## 植物工場で求められる苗とは？

## -果菜・葉菜の苗生産のポイントと好適育苗培地-

視聴期間 2020年12月17日(木)10:00~12月24日(木)15:00(8日間)

この度、新型コロナウイルス(COVID-19)感染の影響を受け、会場実施型の研修から、Web・オンデマンド配信型研修へ開催形態を変更し、実施致します。

農業には「苗半作」という言葉があります。「苗作りが成功すれば栽培の半分が終わったも同然」とか、「苗の出来が作物の出来の半分を決める」という意味です。植物工場のように収量の増大、品質向上、生産品の揃いの向上などを極限まで目指す栽培でも、「苗」の持つ重要性は変わりません。しかし培地については、様々な栽培方式や作目があるなかで多様化していくと考えられます。この研修では、培地の基礎や苗作りについて多くの事例を交えて解説します。

### ◆講座の狙い

栽培における好適培地の考え方、求められる苗の性質、苗生産の実際など、植物工場での作物生産の背景となる概念や事例を学び、実際の栽培に活かせる人材を育成する。

### ◆募集要項

【受講対象】 植物工場事業に興味を持ち、真剣に事業参入を考えている生産者、個人、企業の方。  
初級者対象。

【受講費用】 24,000円/人（消費税、教材費等込）

【講座責任者】 篠原 温(千葉大学 名誉教授)・塚越 覚(千葉大学 准教授)

【申込方法】 1.テスト視聴：ホームページからリンクの「テスト視聴」が視聴可能な方のみ、お申込頂きます。

\* Googleが提供するサービスを視聴できること。

企業等にてテストビデオが視聴出来ない場合は、御社の情報管理部門へお問い合わせ下さい。

2.植物工場研究会ホームページの申込専用フォームからお申込みください。

ご登録のメールアドレスに、「申込受付完了」メールが自動送信されます。\*メールが届かない場合は必ず問合せ先へご連絡ください。

【受講確定】 申込先着順に「内定通知」をご連絡致します。

受講料は「内定通知」に記載の手順で振込期限内にお振込みください。

入金確認後に「受講確定」をご連絡致します。

視聴開始日2日前に、視聴URLをご連絡致します。

【募集期間】 2020年11月5日(木)~12月15日(火) 13:00 ※入金確認が12/15に可能なこと



### ◆開講期間

**SESSION#1：2020年12月17日(木)10:00~12月24日(木)15:00**

※視聴期間内はいつでもWeb上から視聴可能

**SESSION#2：SESSION#1 後視聴期間ご連絡**

※視聴期間内にダウンロード可能な講義資料がございます

SESSION #1：610分程度								SESSION #2
1	2	3	4	5	6	7	8	質問についての 討論会 ※事後視聴
培地の概論	苗の概論と苗作りのポイント	葉菜類に適した育苗培地の使い分けとその実証事例	数種培地の特性と使用上のポイント	苗生産の実際	苗の葉こぶ症	ヤシガラ培地導入事例と選び方や使用法のポイント	実際の植物工場運営者が語る培地や苗	

※SESSION#2：SESSION#1についてのアンケートで寄せられた質問に、後日講師がお答えし、パネル討論致します。



### ◆お問合せ

特定非営利活動法人植物工場研究会（担当：戸井）

〒277-0882 千葉県柏市柏の葉6-2-1 千葉大学 環境健康フィールド科学センター

E-mail：plant-factory@office.chiba-u.jp

Tel&Fax：04-7137-8312

## 研修No11 〈Web・オンデマンド配信型〉

# 植物工場で求められる苗とは？

## -果菜・葉菜の苗生産のポイントと好適育苗培地-

SESSION#1：2020年12月17日(木)10:00~12月24日(木)15:00(8日間)

	時間	タイトル	内容	講師
開講挨拶				
講義1	80分	培地の概論	・培地の基礎 ・人工光型植物工場と太陽光型植物工場における培地（何が同じで何が違うのか）	塚越 寛(千葉大学)
講義2	80分	苗の概論と苗作りのポイント	・葉菜類の苗 ・果菜類の苗	丸尾 達(千葉大学)
講義3	80分	葉菜類に適した育苗用培地の使い分けとその実証事例	・素材やタイプ、サイズを実際にどのように使いわけているのか ・生産者さんの求める点はなにか ・メーカーとして対応できることは？	牧野 昌美 (株式会社トミヤマ製作所)
講義4	100分	数種培地の特性と使用上のポイント	・親水性プラスチック ・発泡フェノール樹脂 ・育苗用固化培地 ・ロックウール ・生分解性培地	守能 佑季(株式会社クラレ) 平田 義史(スミザーズオアシスジャパン株式会社) 玉城 鉄(イワタニアグリグリーン株式会社) 多田 巨児(日本ロックウール株式会社) 佐々木 秀浩(株式会社JSP)
講義5	80分	苗生産業の実際	・実際の苗生産のプロセス ・購入者の求める苗（最近のトレンド） ・今後の苗生産の方向性	延谷 磨 (有限会社徳島シードリング)
講義6	80分	苗の葉こぶ症	・なぜ最近になって問題視されるのか ・原因と対策	浄閑 正史 (千葉大学)
講義7	60~70分	ヤシガラ培地導入事例と選び方や使用法のポイント	・ヤシガラ培地の特性と使用上のポイント ・ココバッグ栽培の導入事例紹介 ・ヤシガラ培地の選び方	内山 真奈美 (トヨタナ株式会社)
講義8	60~70分	実際の植物工場運営者が語る培地や苗	・人工光型植物工場で見たい苗や培地	嶋村 茂治 (株式会社ハンモ)
修了挨拶				

※時間は目安となります

【アンケート】 アンケートに是非ご協力ください。ここでの質問は、事後の『SESSION#2』にてお答え致します。

SESSION#2：SESSION#1 事後視聴（視聴期間は後日お知らせ）

【質問についての討論会】 SESSION#1についてのアンケートで寄せられた質問に、後日講師がお答えし、パネル討論致します。